

大阪市立 港中学校



注) こちらは、再編前の学校情報です。

運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- 年度末の校内調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を98%以上にする。
(生徒アンケートにおいて)
- 「学校に行くのは楽しいと思いますか」の問いに肯定的に回答する生徒の割合を90%以上にする。
- 「自分には、良いところがありますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を85%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

(年度末の校内調査における)

- 「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を50%以上にする。

- 「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的な「好き」と回答する生徒の割合を80%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 一人一台端末稼働率80%以上の日を授業日数の半数以上にする。
- 年度目標アンケートにおける「授業で学習用端末をどの程度使用しますか」に対して、週3回以上と回答する生徒の割合を60%以上にする。

令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状

平均正答率(%)		平均IRTスコア
国語	数学	理科
48	41	477

教員の授業力向上に重点を置き、校内研修やスクールアドバイザー等、外部支援の充実を図っている。その結果、全国学力・学習状況調査や大阪市チャレンジテスト等における平均正答率が全国また、大阪市と比較し同等レベルや上回る結果が出ている。

しかし、課題として全国学力・学習状況調査結果から、区分Ⅳの割合が全国や大阪府を大きく上回る結果となった。

令和7年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から明らかになった現状

項目	握力(kg)	上体起こし(回数)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回数)	20mシャトルラン(回数)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点
男子	32.09	33.39	42.17	56.17	97.87	7.57	208.65	22.96	48.64
女子	24.40	21.64	44.56	48.04	70.76	8.70	171.48	16.24	52.92

授業規律が確立され、男女ともに運動に向かう姿勢が整っている。その結果、男女ともに体力合計点が全国平均を大きく上回った。しかし、柔軟性の種目である、長座体前屈が男女ともに全国平均を下回った。

卒業後の主な進路【過去3年間】

卒業生 令和5年度72名、令和6年度81名、令和7年度84名 進路先の人数は過去3年間の累計で表示

国公立高校等

旭(3)、阿倍野(2)、泉尾工(7)、市岡(15)、今宮(7)、今宮工(7)、今宮工(定)、桜和(2)、大阪わかば、大手前、OBF(4)、柴島(3)、工芸(3)、港南造形(6)、咲くやこの花(3)、桜宮、清水谷、吹田、成城(6)、大教大平野、大正白稜(6)、中央(5)、天王寺、長吉、なにわ高等支援(3)、難波支援(2)、東住吉総合、西成(7)、西野田工(2)、農芸、汎愛(3)、東(4)、東淀川、布施北(4)、港(16)、都島工(2)、桃谷(通)(2)、淀商(2)

私立高校等

あべの翔学、上宮、追手門学院大手前、大阪偕星学園(2)、大阪学院大(3)、大阪学芸(6)、大阪金剛インターナショナル、大阪成蹊女子、大阪つくば開成(2)、大阪電通大、大阪桐蔭、岡山学芸館、鹿島学園、関西創価、京都翔英、近大新宮、金蘭会、興國(7)、好文学園、金光大阪(2)、金光藤蔭(2)、四條畷学園(2)、昇陽(11)、清風、清明、大産大附(3)、大商学園、大商大(2)、浪速(5)、阪南大、ブール、明浄(2)、桃山学院(3)、遊学館、夕陽丘学園(3)、履正社、流経大柏

専修学校等

飛鳥未来、N高、大阪つくば開成、クラーク高等学院、松陰、天王寺学園(2)、東朋(3)、長尾谷、八洲学園、ルネサンス大阪(7)

学校名等の後ろの()内は2名以上の進学者等の人数を表示しています。

大阪市立 築港中学校



注) こちらは、再編前の学校情報です。

運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- 年度目標アンケートにおける「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を82.7%以上にする。(R7:82.6%, 1月校内調査 96.1%)
- 全国学力・学習状況調査における「困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を80.1%以上にする。(R7:80%)
- 年度目標アンケートにおける「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を67.5%以上にする。(R7:67.4%, 1月校内調査 69%)

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 中学生チャレンジテストにおける、国語および数学の平均正答率の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。

- 大阪市英語力調査 (GTEC) における CEFR A1 レベル相当以上の英語力を有する中学3年生の割合を62.0%以上にする。(R7:61.9%)
- 年度目標アンケートにおける「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を77.1%以上にする。(R7:1月校内調査 77%)

【学びを支える教育環境の充実】

- 年度目標アンケートにおいて、「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する生徒の割合を70%以上にする。(R7:-)
- 年度目標アンケートにおける「読書は好きですか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を71.8%以上にする。(R7:71.7%, 1月校内調査 58%)

令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状

平均正答率(%)		平均IRTスコア
国語	数学	理科
58	46	467

《国語》「話すこと・聞くこと」「読むこと」の領域が例年通り低かったが、全体では全国・大阪市を大きく上回った。年度目標アンケートの「読書は好きですか」に対する肯定的回答を約60%に設定し、読解力を更に高めていきたい。

《数学》全体的に全国平均より低かったが、例年低い「数と式」の領域で挽回できた。中学生チャレンジテストでも0.89ポイントと、やや平均を下回っているため、習熟度別少人数授業を更に展開して、授業改善に努める。

令和7年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から明らかになった現状

項目	握力(kg)	上体起こし(回数)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回数)	20mシャトルラン(回数)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点
男子	29.80	22.20	40.20	52.20	83.60	8.04.	208.20	20.00	39.40
女子	22.00	21.23	46.08	50.15	55.00	8.88	171.85	14.08	49.17

女子の平均値は大阪市、全国を上回った。特に、反復横跳び・シャトルラン・立ち幅跳び・ハンドボール投げのポイントが高かった。男子は平均に少し足りなかった。握力・反復横跳び・シャトルラン・立ち幅跳びでは平均を上回ったが、上体起こし・長座体前屈で下回ったことから、柔軟性を伸ばす指導を取り入れることとする。

卒業後の主な進路【過去3年間】

卒業生 令和5年度22名、令和6年度15名、令和7年度23名 進路先の人数は過去3年間の累計で表示

国公立高校等

泉尾工(2)、今宮(2)、今宮工(4)、OBF(2)、教育センター附属、柴島(2)、咲くやこの花(3)、桜宮、成城、大正白稜、中央(2)、東、布施北(4)、港(3)、都島工(3)、淀商(3)

私立高校等

追手門学院大手前(3)、大阪学院大(2)、大阪学芸(2)、大阪つくば開成(2)、関西大学北陽、金蘭会、興国(3)、金光藤蔭、昇陽、東朋、長尾谷、西大和学園、武庫川女子大附、夕陽丘学園

専修学校等

クラーク高等学院、ルネサンス大阪(2)、就職等

学校名等の後ろの()内は2名以上の進学者等の人数を表示しています。